

# 森林・林業再生 キヤラバン

5月31日の茨城・栃木ブロックを皮切りに、本年5月から7月にかけて全国16箇所で、「森林・林業再生キヤラバン～森林計画制度を中心として～」を開催しました。

森林計画制度については、「森林・林業再生プラン」(平成21年12月策定)に示された方策を制度面で具体化するため森林法を改正し、森林經營計画制度の創設をはじめ、伐採及び伐採後の造林の届出制度の拡充、要間伐森林制度の見直し、森林の土地所有者の届出制度の創設等を行い、本年4月1日から運用が始まったところです。

林野庁では、今年度を新たな森林計画制度の「周知・定着」の年と位置付けており、本キヤラバンでは、森林計画制度に加え、これらに関連する「森林管理・環境保全直接支払制度(森林環境保全直接支援事業・森林整備地域活動支援交付金)」(以下「直払制度」)の具体的な運用等について、各担当者が直接説明とともに、意見交換を行いました。

各ブロックとも、都道府県、市町村、

森林組合、林業事業体の職員及び森林所有者など幅広い関係者の参加があり、参加者数は、全国16箇所で延べ3、300人になりました。参加者からは、意欲を持って森林經營計画に取り組んでいる現状の報告があつた一方、それぞれの地域での課題や取組が難しい状況などについても意見が出され、林野庁と現場が一緒になって知恵を出ししながら解決していくことを確認しました。

今後とも、林野庁では、様々な機会を通じて、4月1日から運用の始まった新しい森林經營計画制度等の「周知・定着」とともに、直払制度を活用した搬出間伐等の森林施業や路網整備、森林施業の集約化の支援を推進し、効率的で適切な森林整備の推進と持続可能な森林經營の確立を図り、「森林・林業の再生」を目指す考えです。

## 開催地一覧

	日程	開催地	ブロック
1	5月31日～6月1日	茨城県	茨城、栃木
2	6月5日～6日	熊本県	熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
3	6月7日～8日	山口県	山口、島根、広島
4	6月11日～12日	高知県	高知、徳島、香川、愛媛
5	6月14日～15日	青森県	青森
6	6月19日	東京都	東京、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、静岡、沖縄
7	6月20日～21日	新潟県	新潟
8	6月25日～26日	岩手県	岩手、秋田
9	6月28日～29日	鳥取県	鳥取、兵庫、岡山
10	7月3日～4日	北海道	北海道
11	7月5日～6日	佐賀県	佐賀、福岡、長崎
12	7月10日～11日	富山県	富山、石川
13	7月12日～13日	宮城県	宮城、山形、福島
14	7月18日～19日	滋賀県	滋賀、福井、京都
15	7月18日～19日	長野県	長野、岐阜、愛知
16	7月24日～25日	奈良県	奈良、三重、大阪、和歌山

※1日目は、全体説明会、また、2日目は、開催地の森林組合等との意見交換を実施。(東京ブロックを除く。)



全体説明会の様子



意見交換の様子